



平成29年6月15日

各 位

会 社 名 大黒屋ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川 浩平  
(コード番号 6993 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 岩瀬 茂雄  
(TEL. 03-6451-4300)

### 株式会社ブランドオフとの資本業務提携に関する覚書締結のお知らせ

大黒屋ホールディングス株式会社（以下、「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、日本国内外でブランド中古品買い取り販売業及び質事業を展開している業界シェア第3位の株式会社ブランドオフ（以下、「ブランドオフ」といいます。）との間で資本及び業務提携（以下、「本資本業務提携」といいます。）に向けた覚書（以下、「本覚書」といいます。）を締結することを決議しましたので、お知らせいたします。なお、本覚書は下記の内容にて、本日付で締結いたします。

### 記

#### 1. 本資本業務提携の目的

当社は業界第2位の企業として、業界第3位の企業であるブランドオフとはこれまで何度か資本業務提携等について検討をしてきております。そのような中、平成27年後半以降の外国人観光客による免税需要の大幅な減少の影響を受けた同社が、事業再構築に向けた検討をするなか、当社との間で更なる相互の事業の伸張を図ることについて話し合いを継続しておりましたが、平成29年に入り当社として本格的にブランド中古品買い取り販売業及び質事業を展開するブランドオフの事業環境に係る調査・検討を行った結果、資本業務提携に向けて同社と協議を真摯に開始しました。今回の資本業務提携の「本覚書」を締結するに際し、ブランドオフは国内外に店舗を有していること、当社グループとの店舗の最適配置、運営の効率化が可能であること、大黒屋及びブランドオフがそれぞれ得意とするビジネスモデルを共有して事業を展開すれば相互の事業を伸張することは可能であること、下記のとおりCITICとの資本業務提携により投資資金を提供できること等が意思決定の

大きな要因となっております。

国内及び海外（香港及び台湾）に50店舗を展開し、400名を超える従業員を擁するブランドオフとの本資本業務提携が実施された場合、業界第2位及び第3位が協業することで販売力及び商品仕入力が強化されるのみならず、ブランド中古品買い取り販売業及び質事業のグローバル展開において不可欠となる経験豊富な鑑定力が増強されるなど、当社グループの国内及び海外市場における事業基盤をさらに強固なものとし、当社グループが推進していますブランド中古品買い取り販売業及び質事業における世界No1になるという目標に資するものと判断しております。

本資本業務提携が締結されることにより、当社グループとブランドオフは事業の連携、共同事業の展開等が可能となり、両社は共同し、最適な店舗体制の構築と運営の効率化等の施策を順次実施してまいります。このことは、当社グループの収益性を高め、ひいては企業価値向上につながる事ができるものと確信しております。

当社は、平成29年5月23日付「当社グループのさらなるグローバル化の推進に向けたCITICとの資本業務提携関係の強化にむけた「覚書」の締結、及び当社子会社による株式併合に関するお知らせ」で公表していますように、今後、当社グループの主力事業であるブランド中古品買い取り販売業及び質事業において国内外を含めたトップ企業となることを目標として、中国CITIC XINBANG ASSET MANAGEMENT CORPORATION LTD.（以下、「CITIC」といいます。）との間の資本業務提携関係を強化し、共同でグローバル展開を加速することを計画しております。

ブランドオフとの間で行う本資本業務提携は、かかるCITICとの共同施策の一環として実施するものであり、今後当社及びCITICとの間で締結する予定の資本業務提携（以下、「CITIC資本業務提携」といいます。）に係る契約に基づき調達する資金をブランドオフとの本資本業務提携に要する資金に充当する予定です。

## 2. 本資本業務提携の内容

### （1）資本提携の内容

本資本業務提携においては、当社の子会社でありCITICが30%の出資を行うことが予定されております株式会社エスビーオー（以下、「SBO」といいます。）がブランドオフの全ての発行済株式を保有することを予定しております。SBOによるブランドオフ株式の取得は、CITICによるSBOへの出資が実施されることを前提としており、ブランドオフ株式の取得価額につきましては、今後のデュー・ディリジェンスを踏まえ決定する予定です。

また、本資本業務提携に係る最終契約の締結に至った場合、SBOはブランドオフに対し、事業再構築に必要な資金追加出資等を行うことを予定しております。

上記株式取得及び追加出資等の合計額は20億円を上限としており、株式取得及び追加出資等の可否及び内容は、今後のデュー・ディリジェンス及びブランドオフの既存取引金融

機関との協議を踏まえ、本資本業務提携に係る最終契約の中で合意される予定です。

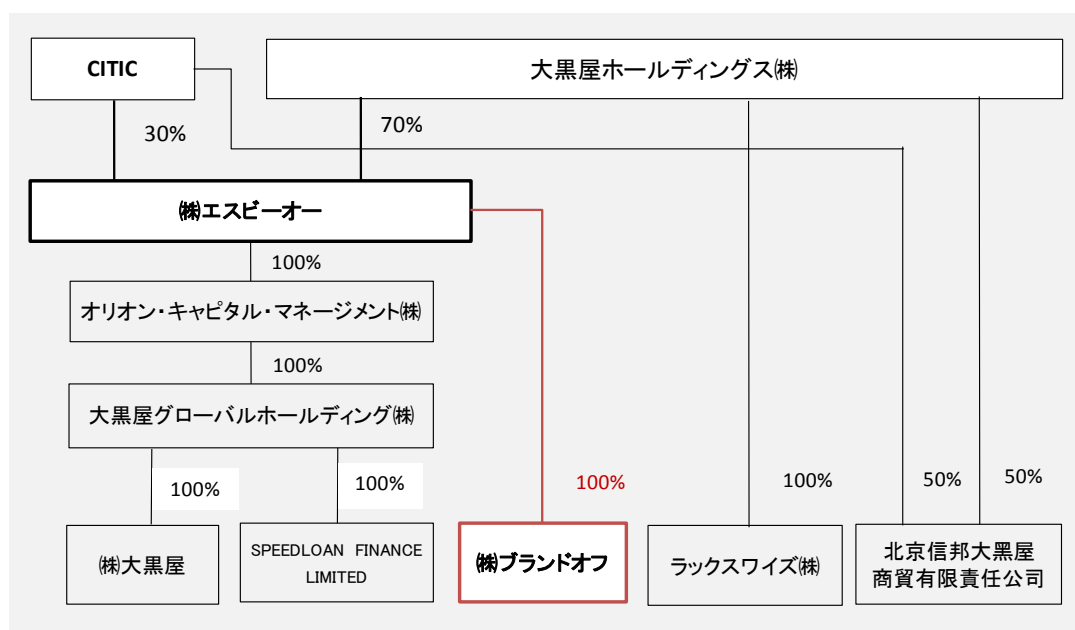
## (2) 業務提携の内容

本資本業務提携に基づき、当社グループとブランドオフは、今後共同して最適な店舗体制の構築、運営の効率化等の諸施策を順次実施し、当社グループとしての経営効率化、収益向上を目指してまいります。

そのほかにも、当社は、以下の各事項についてブランドオフと共同で取り組むことを検討しております。

- ✓ 中古ブランド品の業者間オークション事業であるJBA（ジャパン・ブランド・オークション）の共同運営及び海外でのオークション事業展開
- ✓ 越境ECの海外企業との提携による顧客開拓及び売上拡大
- ✓ ASEAN諸国及び米国への中古ブランド品販売店舗出店
- ✓ 欧州（フランス、イタリア）及び米国での中古ブランド品買い取り事業拠点の設置

(CITICの出資、ブランドオフのグループ参入後のイメージ)



※上記図は、本資本業務提携及びCITIC資本業務提携が予定どおり実施されることに加え、①当社が保有する大黒屋グローバルホールディング(株)の株式をオリオン・キャピタル・マネージメント(株)に移管すること、及び、②当社の平成29年6月2日付「当社子会社の株式の併合に関するお知らせ」で開示した、大黒屋グローバルホールディング(株)における株式併合が予定どおり完了し、当該株式併合の結果生じる1株に満たない端数の合計数を同社が買い取ることを前提としたものです。

本資本業務提携の実行は、①本資本業務提携に関する最終契約が締結されること、②ブラン

ドオフ、ブランドオフの既存金融機関及び当社間において、当社が合理的に満足できるブランドオフの事業計画(当社との業務提携を前提としたブランドオフの店舗再編及び従業員の再配置等の取り決めを含みます。)について合意できること、③本資本業務提携のために必要な資金のCITICからの調達完了していること等が前提となります。

なお、ブランドオフ側においては、子会社・関連会社が営む業務のブランドオフへの統合を期日までに実行する予定であります。

### 3. ブランドオフの概要

(1) 名称	株式会社ブランドオフ	
(2) 本店の所在地	石川県金沢市新神田2丁目5番17号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安山 勉	
(4) 事業の内容	海外ブランドバッグ・時計並びに宝石・貴金属・衣料の小売・買取・卸売事業及び質屋業	
(5) 資本金	372百万円	
(6) 設立年月日	平成12年9月1日	
(7) 発行済株式数	11,334株	
(8) 決算期	8月	
(9) 従業員数	402人	
(10) 主要取引先	一般個人及び法人	
(11) 主要取引銀行	みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行	
(12) 大株主及び持株比率	株式会社ビー・オー・コーポレーション 8,408株 (74.2%) 安山 勉 2,345株 (20.7%)	
(13) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社連結子会社である株式会社大黒屋は、ブランドオフが開催する市場にて商品の売買取引を行っています。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(14) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	(注) ブランドオフは非公開会社であることから、現時点での決算数値の開示は控えさせていただきますが、本契約の締結に至った場合には、開示させていただきます。	

### 4. 日程

本資本業務提携に係る最終	平成29年8月末(予定)
--------------	--------------

契約の締結	
本資本業務提携の開始	平成29年 8 月末(予定)

(注) 本提携業務に係る最終契約の締結には多くの前提があり、実施時期は明記できませんが、本年 8 月末までの実施にむけ、取り組む予定であります。

#### 5. 今後の見通し

本資本業務提携が当社の当期の連結業績に与える影響については、現在精査中でありま  
す。今後の業績に与える影響が判明した場合には、速やかに開示いたします。

以上